

消火器内科から説明!

## 下部消化管内視鏡検査について



消化器内科副部長  
内視鏡センター長  
松山 太一  
まつやま たいち

### 下部消化管内視鏡検査について

一般に大腸カメラと呼ばれている検査のことです。小腸の末端から大腸全体、肛門までを観察することができます。先端に高性能カメラがついた、太さ1cm程度の細長いチューブ状の機械をお尻から挿入していきます。この検査は便に血が混ざったり、肛門から出血する場合や大腸癌検診の便検査が陽性であった場合、また原因不明の腹痛や便秘、下痢、貧血などがある場合に必要となります。この検査を行うことによって大腸癌やポリープ、出血、腫れなどの異常がないか調べることができます。異常があれば、カメラから組織を採取（生検）して顕微鏡で調べたり、止血処置や細菌検査を行ったりします。早期の大腸癌やポリープに関してはカメラで治療も可能です。またカメラによっては拡大・ズーム機能がついており、腫瘍が見つかった場合、拡大観察したり、光の波長を変えて観察することで悪性（癌）なのか、良性なのか診断が行えるようになってきました。最近では人工知能（AI）で病変の発見・診断をサポートするシステムも開発されております。

その他の大腸検査としては、消化管造影剤（バリウム）を使った注腸造影検査やCT（CTコロノスコピー）、カプセル状の内視鏡を飲みこむことで検査できる大腸カプセル内視鏡検査などがありますが、生検や処置・治療ができるのは大腸カメラだけです。



大腸カメラの検査の流れとしては、S状結腸付近から直腸まで観察の場合には検査当日に浣腸のみの前処置を行って検査しますが、全大腸の観察の場合には基本的には検査前日の夕食は消化のいいものを早めにとってもらい、夜に下剤を内服して頂きます。当日は朝から腸管洗浄剤と水分を約2L内服して頂き、便が完全に出なくなってから検査を行います。検査時間は20分前後かかりますが、患者さまごとに多少異なります。検査前の処置では腹痛や吐き気などを伴うことがあり、検査自体も内視鏡を挿入する時に腹痛やお腹の張りなどを伴うことがあります。特にお腹の手術をしたことがある方や、子宮内膜症などによりお腹の中に癒着がある場合には強い痛みを感じる場合がありますので、苦痛が少ないように、適宜、鎮痛剤や鎮静剤を使用し検査を行います。



# くす通信

第253号  
2022年3月1日

国立病院機構熊本医療センター 発行

外科より

## 大腸癌<sup>がん</sup>について

消化器内科より

## 下部消化管内視鏡検査 について



3月

### 「くす(樟)」の由来について

くす(樟)は常緑の広葉樹で、熊本城内に多く見られます。種々の精油成分を含み、良い香りがします。樟脳をはじめ色々な薬用成分が抽出されるなど有用な薬用樹でもあります。

また、くすし(薬師)とは、医師のことを指し、くすしぶみ(薬師書)は医術に関する書物のことを言います。

本誌はこの「くす」にあやかり、健康な生活を送るために情報を提供しております。お気軽にお読み下さい。

# がん 大腸癌について

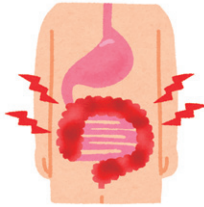


外科医師  
の もと だい ち  
野 元 大 地

## ●大腸癌について

### 大腸癌とは

大腸は、小腸に続く食べ物の通り道です。右下腹部から始まり、お腹のなかを時計回りに回り、肛門へとつながる2mほどの臓器です。大腸に発生する癌のことを大腸癌といいます。



大腸癌の発生率は男女共に年々増加しています。男性では、前立腺癌、胃癌に次いで3番目に多く、女性では乳癌に次いで2番目に多い癌といわれています。大腸癌になる人の割合は40歳代から増え始め、高齢になるほど高くなります。

### 大腸癌の症状

早期では自覚症状が出ることは少ないですが、進行すると血便、下血、下痢や便秘、残便感、便が細くなる、腹痛などの様々な症状が表れるようになります。大腸癌から慢性的に出血が起これると、倦怠感や貧血が表れます。大腸癌が大きくなり、大腸が詰まってしまうと便が出なくなり、腹痛、腹部膨満、嘔吐などを伴い、腸閉塞を起こすこともあります。



### 大腸癌の検査

肛門から内視鏡を挿入して大腸全体を観察する、大腸内視鏡検査を行います。大腸癌を疑う病変を見つけた場合は、病変の一部分の組織を採取し、癌であるかどうか病理診断を行います。大腸癌は大腸の周囲のリンパ節や肺・肝臓などの遠隔臓器に転移することもあるため、CT検査やMRI検査を行い、癌の広がりを検査します。



### 大腸癌の治療

早期の大腸癌の場合は、大腸内視鏡で癌を切除することができます。進行した癌の場合は、手術を行います。手術

は開腹手術と腹腔鏡手術があります。腹腔鏡手術は、二酸化炭素でお腹を膨らませ、腹腔鏡というカメラでお腹の中を観察しながら手術を行います。開腹手術と比較し、お腹の創部が小さいため、術後の痛みが少なく回復が早い点がメリットです。癌の広がりにもよりますが、当院では大腸癌において腹腔鏡手術を積極的に行っていきます。



肺・肝臓などの遠隔臓器に転移がある場合は、化学療法が中心となりますが、適応がある場合は手術も行います。

### 大腸癌の予防

大腸癌の発生要因として、飲酒、喫煙、肥満などが報告されています。大腸癌の予防には、禁煙、節酒、運動、食物繊維を含むバランスの良い食生活が大切です。また、大腸癌は早期に発見できれば、大腸内視鏡で治療が可能です。大腸癌は進行するまで自覚症状がないことが多いため、自覚症状がないからと安心せずに、検診を受け、大腸癌を早期に発見することが重要です。40歳以上の方は年に1回は、大腸癌検診を受けましょう。

### 大腸癌の予防について ～食物繊維を含む食品とは??～

食物繊維には2つの種類がある!? 食物繊維の成分について

水溶性食物繊維		※一部を紹介しています。	
大麦 バナナ ・水に溶ける性質。高い粘着力で便を柔らかくする。排便をスムーズにし、大腸内でビフィズス菌などが増えて腸内環境を整えます。血中コレステロール濃度を下げて、食後の血糖値の急激な上昇を抑える効果があります。	オクラ 納豆 わかめ 他	☆ベクチン、アルギン酸 りんご いちご キャベツ 他 ベクチンが含まれている食品	わかめ 昆布 他の海藻類 アルギン酸が含まれている食品

不溶性食物繊維		※一部を紹介しています。	
大豆 りんご きくらげ 切干大根 ぎくらげ ちまき 他	☆セルロース、リグニン ちまき ちまき 大豆 他 セルロースが含まれている食品	ココア いちご 他 リグニンが含まれている食品 リグニンはいちごの表面の種の部分に含まれています!	

## 外科の紹介

外科では、主に消化器領域（食道、胃、大腸、肝胆膵）の癌や乳癌から、一般外科の疾患（胆石症、虫垂炎、ヘルニアなど）まで幅広く診療を行っております。癌診療については、手術の他、他科（消化器内科、腫瘍内科、放射線科など）と連携を図り、内視鏡治療・化学療法・放射線療法を組み合わせた集学的治療を行っており、各患者様に応じた適切な治療をご提案します。食道癌や肝胆膵癌などの高難度の外科手術も多数行っている他、胆石症、虫垂炎、ヘルニア、大腸癌については腹腔鏡手術を積極的に行っていきます。緊急手術についても24時間365日体制で対応しており、市内から県北まで多数の患者様を受け入れています。



### 国立病院機構熊本医療センター

- 診察日 月曜日～金曜日
- 休診日 土・日曜日及び祝日  
年末年始（12月29日～翌年1月3日）
- 受付時間 8：15～11：00  
〒860-0008 熊本市中央区二の丸 1-5  
TEL 096 (353) 6501 (代表)  
FAX 096 (325) 2519  
H P <https://kumamoto.hosp.go.jp/>

※ 形成外科のみ受付は、水曜日以外の13:30～16:30となります。

※ 一部の科では、午後に予約診療を行っていますが、新患、予約のない方の午後診療は行っておりません。急患はいつでも受診できます。